

都大附高新聞部
東京都目黒区会町591
電話荏原(717)0749
編集者 武山 伸昭

授業は七五分に

館のことも触れ、設計図はすでに出来ており、着工は間近で

提案があり、承認された。また、今までの再建委員会から新しく

棟上式行わる

生徒の手で、切り込みが、続けられていた部室工事は、始めてから一ヵ月に、切り込みを終り、去る一月二十九日に新部室前で棟上式を行つた。

部室は、小松、柴田、工藤各先生の指導のもとに、前夜大分おそくまでかかり、組み立てたものである。

式は管尾委員長の司会で始められ、穂刈校長、柴田先生



部屋・学級増・安保

去る一月十九日講堂で二佐藤君を議長に生徒大会が開かれた。議題はまず、学級増が取り上げられ、自治委の分析発表の後、穂刈校長が今までの経過を述べ「学級増にひっかけて、施設を改善したい。私としては一学年五学級が丁度良いと考えている」と言われた。また図書館のことも触れ、設計図はすでに出来ており、着工は間近であると言へられた。この後片岡先生から補足説明が行われた。そして討論に入ったが二、三の質問しか出ずにこの問題を終えた。次に部室問題が出され、校友会委員長から経過報告ののち「労働力動員方法はクラス単位で全員参加、クラス内の動員の仕方は各クラスにまかせる」と提案があり、承認された。また今までの再建委員会から新しく

結集しよう

現在、棟上げが終つてこれから本格的な仕事にはなつていきまう。何かの暇をみては、なるべく様子をみてきてほしいと思ひます。いつ見ても同じ形をしているように見受ける人もいろいろですが、自分で実際に仕事をしてみれば進行の具合がどうであるかがよく解ると思ひます。今後の予定としては、仕事は二月の十三日まで続けますが、これは形式上であつて、何もしないというのは、生徒の氣遣がなくなつてしまふので、その後には回数や時間を少くして、少しずつでもやつていくつもりです。完成は春休みかまたは四月

主張

一年をふりかえって

我々は前期自治委員長に2Aの加藤君を選出した。彼は自治委員長を日Rの基礎の上に運営したいと述べたが、余りに日Rの自主性を尊重したためか結果は加藤君が十一月に述べたように余り思わしくなく終つてしまつた。しかし、自治委員会が校友会の建て直しを行い、また原水爆禁止運動に自ら参加し世界大会にも二名を派遣し、記念祭には映画を上映する等して原水爆問題をわれわれにアピールした。このアピールは確かに成功はしたが、皆に感銘を与へた程度に止まつた。だが自治委員会が進んで原水爆問題を取り上げた事は意義があつた。

これにもなつて原高連の建て直しをやつたようだが、これはうやむやのうちに葬むられてしまつた感じである。また、校友会の建て直しも、自治委員選出の他は予算のとき活躍した程度で、時が経つにつれ有名無実な存在となつてしまつた。高校生団体である都高懸、都高連は余り積極的ではなかつた。

前期自治委員会には確かにある弱點面を持つてはいたが、矢張りそこになれわれ一般生徒の日・Rその他における積極性が欠けた為、あまり期待した程の発展がなかつたのではないかと思われる。

記念祭は、若干のうけれど、長に毎尾君がなり、問題が堂々として、後期になつて自治委員

間、学年間の融合に、ある程度成功をおさめたのではないかと、しかし、その過程においてはいくらか成功したもの、内容そのものは劇にしろ、展示にしろ精彩を欠き、創意性のないものが多かつた。これは矢張り以前から続いている無思考性、無関心に原因しているのだから。今年はまた記念祭にテーマを持ち出したが、執行委の不手際で徹底しなかつた。感想は良かつたのだが。

総括的にいつて、今一瞬の独創性が加われば記念祭は質的にもっと向上するだろう。

はいる。部室再建とか学級示さなかった自治委員会とかわれわれに身近な問題だるクラスや安保研究会から

一般生徒も自治委員会に積極的である。また教師連絡会もやっているし、部連に活躍している。それに選挙の時以來問題にされ安保についても、資料作講演会開催、パンフ配布など行っている。

これら一連の活動は、アワトサイド、インサイド両立を意味している。これまでの、アワトサイドが一点ばりという方から脱し一歩前進した様態に、良い方向へ自治が向いていると思われるが、矢張り対外活動に対して理自治委員会は消極的な感がある。安保

き上げによってあれまでの活動が出来たという弱味がある。それ故、いつも問題提起のみに終ってしまい、具体的活動にまで発展しない。

増してや、政治問題でも最大のものである安保問題に、自治委員会が態度を表明しないやうとは情ない。自治委員の中にも、安保に反対の者はいないというし、一般生徒の間にもその動きは強い。

自治委員会はやはりわれわれを正しい方向に持って行くべきであり、それには自治委員会自体が主体性を持つ事が必要である。主体性があるこそ日々の討論も活発に行われる。われわれの

たが、皆はどうか、という
状態、試験等いろいろな関
ら、これはいたしかたのな

るし、その方が討論もやり易い。自治委員会が一般生徒の機關としてのみ存在するのではなく、そこには自治の発展は望めるところにある。以上のようにこの一年間に、祭やH・R討論を通して都て自治というものは進歩して、中には自治委からの問題、校外活動に関する問題には、これを考へないきりがある。これはこれから考へねばならぬ。一般生徒は常に臨んで、これからはならないのにも、わかれわかれはこれか、わかれわかれはこれか、自治委員会に、特に校外活動において主体性を持つて臨んで、といふに思ふ。

とす。

昨年十一月下旬にこの案が提出されてから計画に一月、棟上げまでに一月、費やしてしまひました。その間色々な事情もありましたが、柴田先生の考へによりまして、工事だけ全部を一月で仕上げてしまつても、二月一日までの実際の労働日数が二十三日分です。先生は十分に余分を取つて、一月としたのですから、この状態では全く困ります。これは我々部室建設委員の不幸際もあり、一般生徒の考へ方も大きく影響してくるのではないでしようか。部室建設というのは、金校生徒がみんな協力してな

に面白くなつて積極的になつていくだろと思うからです。まぬかした。岸君は、

ただけではなくて、その間における色々な得べき物は、大いに吸収すべきだと思います。昨年の記念祭で「団体における個人」ということが盛んに言われていましたが、それもこういう時に感じ取ることが出来るのではないのでしょうか。

動員については、各クラスの自治委員に任せてあります。

二年生が勉めるのは二月一杯が限度で、後は受験準備のためにはほとんど出来なくなってしまう。従つてこの後の原動力となるのはこの一年生にかつてきますが、一年生の状態をみると、とてもその責任は果せようが、まわしているが、先日ベトナム賠償しろ、ロッキードの問題しろ、あんなに国への疑惑をまいた問題でも、討論し、釈明もしないで、多量の暴力をもつて、おしきつたはな。安保批准にしても、このことが、「絶大な世論支持」という美名の下になさうありません。これは今考なくてはならないのであつて、一年生諸君の自覚を望むと共に、実質的な方面として、部室建設計画が何人か出てもらわない困ります。自分から希望する人、推薦する人はなるべく早く、今すぐにも申し出てくだ

るべきでした。そうしていね

て祝うことができたはずで、す
過去のあやまちを泣くくりた
はないが、最近のわたしの心
でも昔の面影を流しつづかせ
す。今からでも遅くはない。
和憲法を持っていての國の元首
して恥づかしくな、人にをな
い。50。

信賴できる旺文社の雑誌

☆大学受験者の必読誌☆
螢雪時代

☆高校生の基礎教養娯楽雑誌☆
高校時代

☆新時代の時事教養誌☆
時の窓 月2回 発行

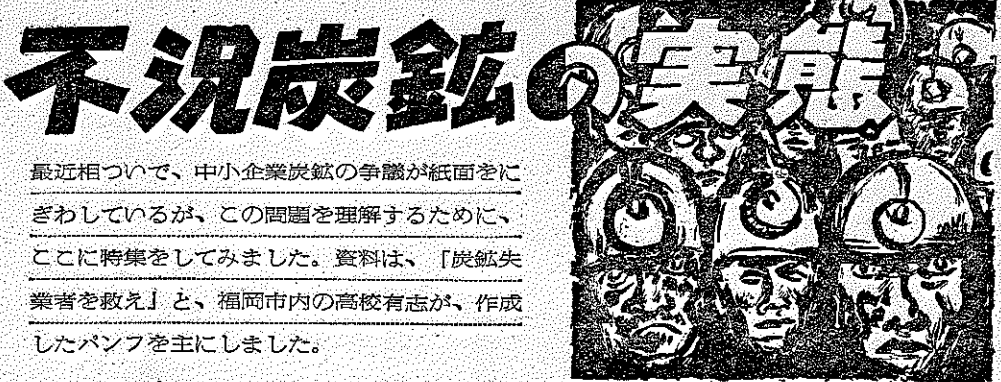
一流講義を肆々浦々に流す...
大学受験ラジオ講座特別

誰でも読め、書け、話せるようになる
百万人の英語ラジオテキスト

東京・新宿
橋 寺 町

旺 文 社

図書目録
造 呈



最近相ついで、中小企業炭鉱の争議が紙面をにぎわしているが、この問題を理解するために、ここに特集をしてみました。資料は、「炭鉱失業者を救え」と、福岡市内の高校有志が、作成したパンフを主にしました。

福岡だけで

炭鉱失業者、五万人

炭鉱失業者、その名の通り、炭鉱で働いていたが、不況のため、炭鉱が閉山し、失業者となった。福岡だけで、炭鉱失業者は五万人に達している。これは、福岡市の人口の約四分の一に相当する。炭鉱失業者は、生活が困窮し、健康を害している。炭鉱失業者を救うためには、政府や民間の援助が必要である。

七〇%が栄養失調

この春から夏にかけて、炭鉱失業者の栄養失調が深刻化している。炭鉱失業者は、食料が不足し、栄養失調になっている。炭鉱失業者の栄養失調は、健康を害し、生活が困窮している。炭鉱失業者を救うためには、政府や民間の援助が必要である。

炭鉱失業者の生活は、非常に困窮している。炭鉱失業者は、食料が不足し、生活が困窮している。炭鉱失業者を救うためには、政府や民間の援助が必要である。

炭鉱失業者の生活は、非常に困窮している。炭鉱失業者は、食料が不足し、生活が困窮している。炭鉱失業者を救うためには、政府や民間の援助が必要である。

炭鉱失業者の生活は、非常に困窮している。炭鉱失業者は、食料が不足し、生活が困窮している。炭鉱失業者を救うためには、政府や民間の援助が必要である。

炭鉱失業者の生活は、非常に困窮している。炭鉱失業者は、食料が不足し、生活が困窮している。炭鉱失業者を救うためには、政府や民間の援助が必要である。

炭鉱失業者の生活は、非常に困窮している。炭鉱失業者は、食料が不足し、生活が困窮している。炭鉱失業者を救うためには、政府や民間の援助が必要である。

炭鉱失業者の生活は、非常に困窮している。炭鉱失業者は、食料が不足し、生活が困窮している。炭鉱失業者を救うためには、政府や民間の援助が必要である。

炭鉱失業者の生活は、非常に困窮している。炭鉱失業者は、食料が不足し、生活が困窮している。炭鉱失業者を救うためには、政府や民間の援助が必要である。

炭鉱失業者の生活は、非常に困窮している。炭鉱失業者は、食料が不足し、生活が困窮している。炭鉱失業者を救うためには、政府や民間の援助が必要である。

炭鉱失業者の生活は、非常に困窮している。炭鉱失業者は、食料が不足し、生活が困窮している。炭鉱失業者を救うためには、政府や民間の援助が必要である。

炭鉱失業者の生活は、非常に困窮している。炭鉱失業者は、食料が不足し、生活が困窮している。炭鉱失業者を救うためには、政府や民間の援助が必要である。

炭鉱失業者の生活は、非常に困窮している。炭鉱失業者は、食料が不足し、生活が困窮している。炭鉱失業者を救うためには、政府や民間の援助が必要である。

炭鉱失業者の生活は、非常に困窮している。炭鉱失業者は、食料が不足し、生活が困窮している。炭鉱失業者を救うためには、政府や民間の援助が必要である。

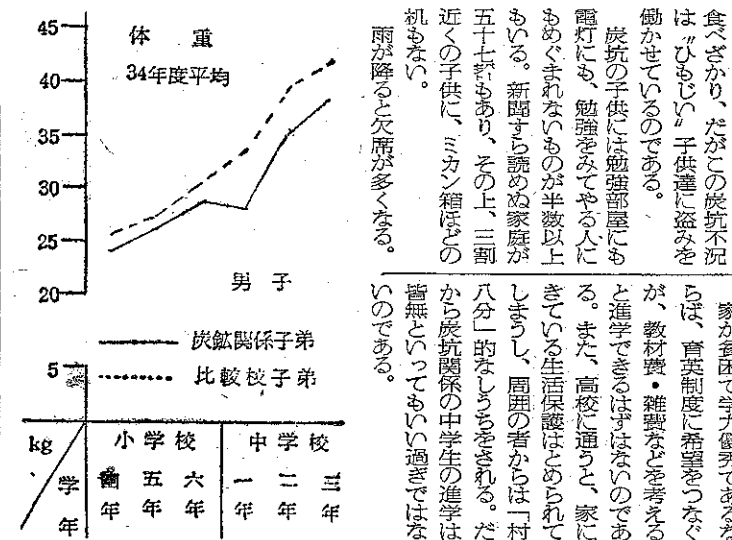
炭鉱失業者の生活は、非常に困窮している。炭鉱失業者は、食料が不足し、生活が困窮している。炭鉱失業者を救うためには、政府や民間の援助が必要である。

炭鉱失業者の生活は、非常に困窮している。炭鉱失業者は、食料が不足し、生活が困窮している。炭鉱失業者を救うためには、政府や民間の援助が必要である。

炭鉱失業者の生活は、非常に困窮している。炭鉱失業者は、食料が不足し、生活が困窮している。炭鉱失業者を救うためには、政府や民間の援助が必要である。

炭鉱失業者の生活は、非常に困窮している。炭鉱失業者は、食料が不足し、生活が困窮している。炭鉱失業者を救うためには、政府や民間の援助が必要である。

炭鉱失業者の生活は、非常に困窮している。炭鉱失業者は、食料が不足し、生活が困窮している。炭鉱失業者を救うためには、政府や民間の援助が必要である。



炭鉱失業者の生活は、非常に困窮している。炭鉱失業者は、食料が不足し、生活が困窮している。炭鉱失業者を救うためには、政府や民間の援助が必要である。

校長をかえせ！

勤評で闘う高知高校生

高校全員入学制を行っている
ただ一つの県である高知県では
今高校生が勤評未提出によって
県教委より懲戒免職、停職等の
処分を受けた十一名の校長先生
を自分達の学園につれ戻そうと
いろいろな行動を起しています。
そこで、同じ高校生である我
々もその事について考えてみよ
うではないか。

れを無視して勤評を提出しない
校長に対してはその処分は妥当
である」と述べている。
しかし他県においては、高等
学校々長でも小中学校長でも勤
務評定をしないで、処分されな
いでいる校長が大部分である。
それなのに何故高知県教育委員
会では、あのような処分をしな
ければならなかったのであろう

勤務成績が不良であるこの報告
さえなければ、良好な成績で勤
務したものと認められ、自動的
に本採用となっていたものであ
る。しかるに、本年突如として
条件評定を実施することを一方
的に命じ、これを提出しなかつ
たゆえに、条件付採用者を九月
三十日付で解雇し、請求者等を
懲戒処分付したことは不当で

めにあつた。名前のない教師にとつては、死刑にも等しい。また処分をうけるのであろうか。それについて高知県教育委員会は、「一地方公務員法四〇条に「一地方公務員に対して勤務評定を行う」とあるではないか。それが六月を經過した場合、特別

また県教委側のこの処分理由については高知県丸の内高等学校校長坂本定恵氏は「たとえ勤務評定を出さなければならぬにしても条件評定については昨年は条件採用期間にある者が六月を經過した場合、特別

高知県教育委員会は昨年度の勤務提出については知事、県会議長の斡旋により校長の自由意志として処罰しないと約束してゐたが、今回の処分理由によつて免職校長は昨年度の勤務を提出しなかつた。という特別の理

十年余に亘る広範な人々の、
真実を守るたかひがみのり、
昨年の八月十日、歴史的な裁判
やりなおしを勝ちとりました。
そのやりなおし裁判が、来る三
月二十一日から始まることにな
りました。

さし迫った裁判をめぐって、
あわただしい動きがあります。

「を切る戦法」に出ようとしてい
るこのことです。つまり、全体
が認められなくとも一部を有罪
に持ち込むというやり方で必死
のあがきを示している。

しかし、松川事件の真実は、
広津和郎先生の長年にわたる分
析をはじめ、弁護団の諸先生の
努力によって明白となつたし、
新聞、雑誌、パンフ等をつくって

を擁して、最高裁におけるたた
かい以上の大きなたたかいが必
要であることを確認し、全力を
つくりつけています。当面どうして
もちななければならぬことには
国民の力で、①、充分な弁護
動を保障し、②広範な調査活
を成功させ、③被告のオルグ
新聞、雑誌、パンフ等をつくら

思慮が鋭敏である。また、
もしやがないであらう。また、
県教委は五割以上の校長が勤評
を提出したと言明しているが、
今回の処罰を免がれたほとんど、
今回の校長が勤評の提出を否定し
提出し確認書を出している。こ
れはどうした事なのであろう。

そしてまた、何故動辭未提出の校長の家に校長の留守の時を見とけて、夫人や子供に対して「もし貴女の御主人が勲評や出さなかつたならば、おそろしく停職免職に処分されるであらう。そうなつたらは、貴方達はいかにして明日から暮らしてゐるのか。」等と脅やかしたり、

したのでならば、それを見せたくれ」と原教委員に何度も頼んだが、結果、原教委員では、「完全な勤務評定が出来るている。特定な人にならば、それを與せよう」といつて約束しておきながら、後で急に勤務評は見せないので出来なといふ、といつて県会の中にもい

私達は社会問題について、全く関係が無しとか、力不足だから考えを持つことは長くないと

安 保 黙 っ て ば か り
い

また、校長十一名の明白な処
分理由を聞くように思つて、県教
委の中島管理課長に懇願した所
それがかなつて「それでは十日
以内にはかならず教育長、委員
長、教育次長、管理課長の四人
に合わせよう」とはっきりと約
束したのである。しかし、平然

てばかり
い

他の高校においても生徒は生徒会自身でもって自治管理を行っている。そしてまた、あらゆる場所、あらゆる時に抗議集会を開いて、彼等のいう不當処分・撤回のために、色々の方策をこうしている。進学、就職の事に頭を使わなければなら

られない

友情のたないきもなに
若く血はあどる
自田と平和のゆくて
ああ生連旗
生徒会連合
ptf&
ptf&

一 生連歌

下山、三鷹、松川の奇怪な事件により世論の反感をかい鬭争は高まらなかつた。

大陸においては四八年に北鮮が、四九年十月に中華人民共和国が誕生した。そして五十年になると六月に共産党中央委は解散され、一切の集会、示威行進は禁止された中で六月二十五日

はいつになくした。米の対露政策は、國封じ込め政策は後退し、まき返し政策がとられたが、共產黨の發展は抑へる事は出来なかつた。もう一つ重要な事は戦後多くのロシア・アフリカ諸國が獨立し、かつて帝國主義國が獨立した西歐の國が衰へ、現在、帝國主義運動が勢力となり、

戦後独立した多くの國は貧乏なのでいかにして食之を追放するかが問題となつてゐる。更にまた重要なことは、五〇年のスウェーデン・トルクホルム・アビール（原水爆禁止の訴へ）以来平和運動が次第的に急速に發展し、どの國の

業は大企業に田舎され経営困難となり、全労働者の七四に当る中小企業の労働者は絶えず首切りと低賃金におびやかされており、失業者と労働争議は増大する傾向にある。生活保護法を受ける程度の人は一千万人と推定されている。

委員会の任命制以來、動評に上つて完全に中央集権的教育制度を創り上げ、マスコミも支配し世界の動きを無視して安保改定をするのは何故だろう。そればかりで日本が歩んだ道、国内的矛盾のはけ口を外に求め、米軍と形式的対等になる事により、東洋第二の軍勢力（中共）に迄

デ^ッチ上げを許すな

鈴木 信

「チ上げに奔走していることが
明らかになってきました。
このような反動的な動きは、
安保問題と教育の問題とおなじ
く、一般的の傾向であることを
見察すると、とりかえしのつかな
い（二重の意味で）と考えていま
す。たかとも事実です。」

何人も犯し得ない真実の記念碑
を打ち立てたことを忘れてはい
けないと考えています。
だが、この記念碑を守りぬく
たたかいが益々重要になってき
ます。

ひろく真実を訴えていく仕
をやりぬかねばなりません。ま
松川の映画をつくって、より
くの人々を結集する必要がある
ます。

国鉄労組の現地調査も、こ

弁護人の報告によると、檢察側は、やりなせし裁判を、乱戦状態に持込み、「内を切らして書き、（目標）三〇〇名の弁護団をよつた実務家で専門家が多数なたかいの一貫として

や強力な道員をつかつて、行
れたことが、はつきりしてき
した。これは、赤間白田にあ
ような作業とは、全く別なや
方で行われたものであること
動かない証拠によって判りま

これは、実行々為に悶する
 察側の主張を根本からくつが

ッチ上げをつづけてゐるので、
国鉄調査団が調査したような
動かない真実を、ひとつひとつ
積み重ね、確固たる態勢をつ
つて公判に望む必要がある。ま
どうか、真実の完全勝利の

め、絶大な推進と力添を認
めます。(筆者は松川事件被告
一・二審で死刑)

る。この問題については「新時報」、安保研究会、自治会
H R 等で、かなり問題点が指
されてきたが、ここでは主と
て戦後の歴史をたどり、何故
定されようとするかを追求し
て行く。

一、現行条約制定時の社会敗戦とともに社会生活は根

廃止等によって資本の蓄積を
り独占資本擁護を目的とした
のだったので四九年後半から
激にデフレとなり物価の下落
中小企業の破産、失業者の増
とまさに恐慌状態となった。

よる弾圧と、共産党の暴力革命の企図から生じたと宣伝され

のである。国内ではマフィアの
よって占領軍がいなくなれば
産主義の暴力革命が起ると宣
され、実質的に占領軍たる米
がそのまゝ日本に残り、日本
して反共のとりでとするため
日米安保条約が講和条約と共

結ばれたのである。

一、講和後から現在まで

た。五五年に鳩山内閣が出来た。日ソ国交は回復され日中間係よくなったが、五七年の岸の場とともに逆コースの道を歩はじめた。安保改定がそれだ

講和以来日本は一応の消費
活は安定するようになった。

せんが、安保についていく
かでも理解に役立てば幸い
す。条文の問題、何が平和
守るか等については自治会
パンフを参照して下さい。

(安保研究会)

が 生